

広げよう夢
育てよう福祉の心



私たちと一緒に働きませんか？あなたの力を待っています！

臨時職員 募集中！

①介護福祉士(デイサービス)…若干名
※週2～3日勤務可能な方

詳しくは 原村社会福祉協議会 ☎0266-79-7228 担当/北原

お気軽に
お問い合わせ
ください！

寄付・物品お礼

期 間:令和4年9月1日～12月31日(順不同)

ご厚意に深く感謝し、地域福祉向上のために活用させていただきます。記載の方以外にも匿名にて多くの物品をご寄付いただきました。ご支援ありがとうございました。



ろうきん茅野支店▶
運営委員会様より

寄付金:匿名希望者2名
物 品:

ろうきん茅野支店運営委員会様
西村公佑様 伊藤ユミ子様
高森草庵様 永田せつ子様
他匿名希望者

お米/食料品/事務机/ブザー/
せっけん/タオル/清拭布/
紙オムツ

今後開催予定の事業

令和4年度生活支援体制整備事業

この村で共に暮らしつづけるためのセミナー
第3弾 大切なのは高齢化率より健康寿命

3月8日(水) 13:30～15:30

八ヶ岳自然文化園 セミナーハウス 大研修室

指で描くパステルアート

3月13日(月) 10:00～12:00

原村地域福祉センター 多目的ホール

定員16名 村内在住65歳以上の方

*定員になり次第締め切らせていただきます



おいでなして
ボランティア祭

3月12日(日)

10:00～12:30

原村地域福祉センター
多目的ホール



お湯を
入れるだけで
食べられる?!

防災食のα米
配布あり(無料)

社協だより No.64 令和5年2月発行

編集・発行:社会福祉法人 原村社会福祉協議会
長野県諏訪郡原村6649-3 原村地域福祉センター内
TEL 0266-79-7228 FAX 0266-79-7093

ホームページ



Facebook

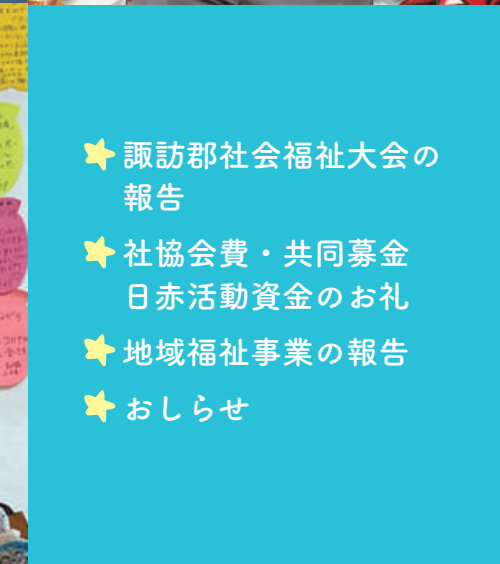
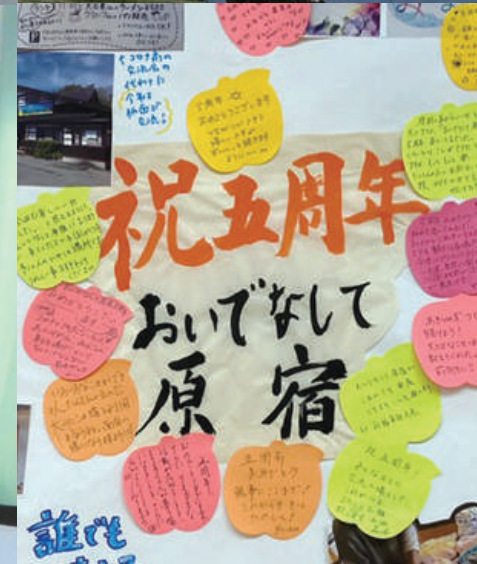


<http://www.haramura-syakyu.or.jp/>

社協だより

No.64 令和5年2月

原村社会福祉協議会



- ★ 諏訪郡社会福祉大会の報告
- ★ 社協会費・共同募金 日赤活動資金のお礼
- ★ 地域福祉事業の報告
- ★ おしらせ

令和4年度 諏訪郡社会福祉大会 開催報告

11月7日(月)、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、原村社会福祉協議会、富士見町社会福祉協議会、下諏訪町社会福祉協議会が各会場をオンラインでつないで開催しました。



福祉に貢献されている方や、長年社協に勤務されている方などの表彰がありました。
また、茅野市国保北山診療所で所長を勤められていた佐々木学氏による「ありがとう、いい人生だったよ」の記念講演が行われました。
この大会は、毎年郡内の社会福祉関係者が集い、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して、これからの地域福祉の推進について考えることを目的に開催しています。



原村社協会長挨拶



五味村長よりご祝辞を賜りました



記念
講演

佐々木学氏

社協会費・共同募金・日赤活動資金のお礼

皆様のご厚意に深く感謝し、地域福祉向上のため活用させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

社協会費

1,863件 2,263,650円

社会福祉協議会で実施している介護保険事業、地域福祉事業、福祉輸送サービス事業、家族介護者支援対策事業、地域活動支援センター事業、障がい者福祉サービス事業等の運営に活用しています。

赤い羽根共同募金

総合計 826,294円

長野県共同募金会へ集約され、各市町村の社会福祉協議会、県内の福祉施設などへ次年度の活動資金として分配されます。

※原村での使途

- ・地域を繋ぐ宅配弁当デー
- ・諏訪郡福祉大会の開催



日赤活動資金

1,534件 817,800円

日本赤十字社長野県支部に送金し、国際救援活動をはじめ国内の災害救護活動や社会福祉事業、救急法の講習会などの事業に役立てています。



地区	1,625件	775,783円
福祉センター募金箱		211円
役場募金箱		300円
企業		50,000円

企業名(敬称略・順不同)
カナディアンファーム
(株) マーストーケンソリューション
(有) フジモリ薬局 はら店
(有) 五味製作所
(有) 篠原鉄工建設
(株) イツミ
サンリン株式会社
(有) 宅幼老所とみさと

年末年始

デイサービスセンター・活きがいサロン ひばり



サンタさんから
帽子のプレゼントを
いただきました



クリスマス

ステンドグラス作り

書き初め



新年を迎え、利用者の
皆さんと一緒に
お正月ならではの
様々な活動をしました。

真剣な表情



カルタ取り



何枚取れるかな?



まゆ玉作り



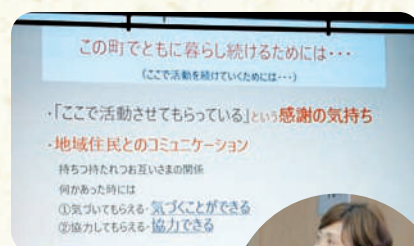
たくさん作るよ～

この村で共に暮らしつづけるためのセミナー

場所:八ヶ岳自然文化園 セミナーハウス 大研修室にて

第1弾 9月28日(水) おとなりさんの話を聞いてみよう!

原村のおとなりさん、富士見町と茅野市から講師を招き、34名が参加しました。つくえラボの久保有美氏からは「地域に恩返ししたいという気持ちで起業した。地域の人たちが元気であることが地域の活性化につながる」、茅野市社会福祉協議会の武澤一枝氏からは「去年の豪雨災害を経験し、近所のつながりは一方通行ではなく双方向が大切」という話があり、その重要性を知る機会となりました。



合同会社
つくえラボ
代表
久保有美氏



茅野市
社会福祉協議会
地域福祉活動
推進係 係長
武澤一枝氏



第2弾 11月9日(水) わたしたちにできること

原村ねこの手サービス、送迎サポートねこの足の代表者、小規模多機能型居宅介護ひめばらの施設長を講師に招き、42名が参加しました。原村ねこの手サービスと送迎サポートねこの足は「無理をしないことが長続きの秘訣。自分たちにできる事を、できる時にやっていきたい」というボランティアとしての姿勢と、今後の課題について報告。

また、ひめばらの田中施設長は「地域の方や利用者の方にとって仲間づくりや生きがいの場になりたい」という今後に向けた取り組みについて説明をしていただきました。



原村の各地区の
人口割合と
高齢化率等の
事前共有データ



原村ねこの手サービス
運営委員長
田中今朝喜氏
送迎サポートねこの足
代表
多田紀子氏



小規模多機能型
居宅介護ひめばら
施設長
田中 剛氏



第3回 10月19日(水) 参加者23名



原村のお宝探しと課題探し

景観だけでなく、原村の“おすそ分け”や“乗り合い”など人と人との関わりも含めたお宝探しと、地域の課題を参加者みなで共有しました。地域福祉推進員の研修を兼ねて行われました。

第5回 12月17日(土) 参加者21名 オンライン1名

チームでアイデアを具体的にしていこう

アイデアごとにチームで協働しながら、原村の共生社会づくりのアイデアを具体的に、プレゼンテーションの内容をまとめ始めました。

子どもから高齢者、障がいの有無を問わず様々な方を対象とする、自然・特技・空き家・アプリ等を活用した、健康・交流・学習・ボランティア推進等にそれぞれ役立つアイデアが生まれています。

場所:原村中央公民館 講堂にて

第4回 11月23日(水・祝) 参加者17名



共生社会のアイデア出し&チームづくり

参加者個人による原村の共生社会づくりのアイデアを聴き合い、アイデアについてのフィードバックと意見交換をしました。

具体的になったアイデアをもとに、各チームが動き出しています!

踏み合うマッサージ
「楽健法」を
学んで元気に!



『ふみてあて』グループを作る

みんなで楽しく
ワインを造ろう



趣味の会アドバイザー

原村そうぞうカフェ 報告書作成中!

配布希望者は 原村社会福祉協議会 ☎0266-79-7228



開催報告

1月27日(金)、「みんなで考えよう 認知症になってもつながれる地域とは」をテーマに富士見町社会福祉協議会 地域福祉係の進藤竜一係長を講師兼コーディネーターに招き、基調講演と村内関係者、認知症当事者ご家族とのパネルディスカッションを開催。38名が参加しました。



富士見町
社会福祉協議会
地域福祉係 係長
進藤 竜一氏

おいでなして原宿で趣味の習字を通じての仲間づくりや、ペンションをミニサロンとして活用する認知症当事者ご家族も紹介させていただき、認知症に対する理解を深める機会になりました。



グループホーム
ひめばら
管理者・介護福祉士
菊池 隆三氏



原村社協
居宅介護支援事業所
主任ケアマネジャー
有賀 恩美



地域包括支援センターひだまり
主任ケアマネジャー
中村 真由美氏、篠原ご夫妻



原村社協居宅介護支援事業所
主任ケアマネジャー
峯村 順子、島田ご夫妻

認知症に対する
考え方は
変化している

若い頃
熱中した事は
認知症になっても
残る

教習所以来で
緊張します



令和4年度 第2回
原村ねこの手サービス研修会
安全運転講習会

11月3日(木・祝)、長野県ハンディキャブ連絡会の方3名を講師に招き「KYT(危険予知運転)のすすめ」と題した講義と実技を行い、15名が参加しました。
協力会員さんが安心して活動できるよう努めています。

地域を繋ぐ宅配弁当デー

11月16日(水)~18日(金)、村内在住の75歳以上のお一人暮らしの方、ご夫婦のみの世帯にお弁当をお届けしました。民生児童委員さん、地域福祉活動推進員さんのご協力のもと、樅の木荘の栄養満点のお弁当を、3日間で延べ140個お届けし、地域内で繋がりが生まれました。
当日を心待ちにしていた方たちから「ありがとう」と温かい言葉をかけていただきました。



準備をする民生委員さんと
地域福祉活動推進員さん



楽しみに
していたよ

家で
簡単に
作れる
レシピも
お届け
しました

届けてくれて
ありがとう



彩りも良く、
大変好評
でした

フードドライブ統一キャンペーン

「賞味期限が1カ月以上ある食品」の寄贈へご協力いただき、ありがとうございました。
寄贈していただいた食品は、2回とも27世帯と信州子どもカフェにお渡ししました。

実施日	数量	重量	寄贈者
第2回 10月11日~13日 (火~木)	242個	799.4kg	33名
第3回 12月12日~14日 (月~水)	499個	459.5kg	22名

